

2017年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時：2018年1月16日(火)18:00～19:27

場所：聖路加国際大学 1階 大会議室

議長：片岡弥恵子(委員長)

出席委員：片岡弥恵子、鶴若麻理、小野若菜子、小林京子、縄秀志、高橋奈津子、宮坂勝之、松井陽、
中村めぐみ、墨岡亮、鐘ヶ江真知恵

欠席委員：神里彩子

(出席者 11人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査)

① 大橋 明日香(国際看護学 修士)

「フィリピン共和国の都市スラムにおける結核治療未治療者に関する質的研究 Lost patients of TB treatment among the residents of the urban slum in the Philippines: Qualitative study」

研究責任者(大橋 明日香氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 保留

② 大橋 明子(精神看護学 博士)

「東日本大震災後の復旧・復興期に支援活動を行う精神保健専門職の支援活動に対する認識の変化-アクションリサーチを用いて-」

研究責任者(大橋 明子氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

2. 報告事項:新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
17-A088	Effects of Prenatal Group Program in Rural Tanzania: Connectedness with Nurse and Peer Women (タンザニアにおける妊娠期のグループプログラム介入の効果:看護師と妊婦、および妊婦同士のつながりの向上)	助産学	博士後期	岡 美雪
17-A089	外国人模擬患者(SP)体験を通じての 学びと動機づけ	基盤領域	教授	井上 麻未
17-A090	慢性疾患患者を対象としたピアサポート活動参加者の健康状態、健康行動の検討	精神看護学	助教	米倉 佑貴

3. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究の審査について、下記の通り報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
変更申請	17-A004	妊娠期の女性が初めて乳児とふれ合うことによる生理学的・心理学的変化	助産学	博士	園田 希

変更申請	17-A021	入退院を繰り返す精神障害者が地域の定住場所へ抱く想い	精神看護学	修士	高妻 美樹
変更申請	17-A064	妊婦の妊娠後期から産褥早期の唾液オキシトシン値の変化とボンディング障害:予備研究	助産学	博士	宍戸 恵理
変更申請	17-A077	切迫早産の治療退院後の妊婦が自宅療養で経験した困難 Difficulties Which Pregnant Woman Experienced at Home after Treatment to Prevent Premature Birth	助産学	博士	新藤 訓子
変更申請	17-A081	健康課題及び解決するための政策に関する地方議員による認識の研究	公衆衛生看護学	修士	江口 可南子

4. その他審議・連絡

- ① 委員長より、今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。
- ② 委員長より、12月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。
- ③ 事務局より、研究倫理審査委員会の研究に係わる標準業務手順書の改訂（案）について説明があった。

5. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2018年2月20日 18:00～ (1階 大会議室)にて開催。